

謝 辞

本通商白書の作成に当たっては、経済産業省通商政策局企画調査室、同局の他課室及びその他の関係課室の職員が諸作業に携わりました。岡田陽企画調査室長が本通商白書全体にわたり分析内容や構成の方向付け、原案執筆・取りまとめを行ったほか、下條岳昭、大関裕倫、田持裕子、青柳あずさ、松倉葉子、佐藤芳郎、石毛史恵、永嶋弘樹、澤野裕太、北島みづき、藤岡新、中込実咲、岩間ななみを取りまとめに携わりました。

なお、各パートの執筆担当者は以下の通りです。

- 第Ⅰ部 佐藤芳郎、永嶋弘樹、石毛史恵、北島みづき、田持裕子、澤野裕太、大関裕倫、
 青柳あずさ、下條岳昭
- 第Ⅱ部 大関裕倫、中込実咲、石毛史恵、青柳あずさ、永嶋弘樹、佐藤芳郎

本通商白書の執筆に際しては、多くの方々の御指導と御教示を賜りました。
相澤伸広九州大学准教授、石川城太一橋大学教授、伊藤亜聖東京大学准教授、伊藤さゆりニッセイ基礎研究所研究理事、伊藤萬里青山学院大学教授、猪俣哲史アジア経済研究所海外研究員、浦田秀次郎 RIETI ファカルティフェロー、落合勝昭日本経済研究センター特任研究員、小野亮みずほリサーチ&テクノロジー調査部プリンシパル、梶谷懐神戸大学教授、桂畑誠治第一生命経済研究所主任エコノミスト、関志雄野村資本市場研究所シニアフェロー、木村福成慶應義塾大学教授、清田耕造慶應義塾大学教授、後藤健太関西大学教授、齋藤尚登大和総研主席研究員、佐橋亮東京大学准教授、柴田一平 IMF 調査局構造改革ユニットエコノミスト、JETRO アジア大洋州課、JETRO 現地事務所、杉山昌広東京大学准教授、鈴木一人東京大学教授、高島修シティグループ証券チーフ FX ストラテジスト、高原明生東京大学教授、田中鮎夢青山学院大学准教授、田中理第一生命経済研究所主席エコノミスト、戸堂康之早稲田大学教授、豊福健一朗スズキ株式会社常務役員・マルチスズキインディア社長補佐、中谷和弘東京大学教授、成田大樹東京大学教授、西川珠子みずほリサーチ&テクノロジー上席主任エコノミスト、西濱徹第一生命経済研究所主席エコノミスト、根来龍之早稲田大学教授、箱崎大アジア経済研究所新領域研究センター主任調査研究員、橋本政彦大和総研シニアエコノミスト、深尾京司一橋大学特命教授・アジア経済研究所所長、福本智之大阪経済大学教授、藤井大輔東京大学特任講師、森川正之経済産業研究所所長、渡辺哲也経済産業研究所副所長、渡邊真理子学習院大学教授（五十音順）には、分析視点の設定の際又は原稿素案に関して有益な御意見を頂戴しました。

また、公益社団法人日本経済研究センターからは、米国と中国の長期経済予測データをご提供頂きました。加えて、お名前を掲載することができなかった数多くの国内外の有識者、実務者の皆様、民間企業の皆様から調査分析資料や御助言を頂戴しました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本書の執筆においては、「令和3年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業(世界経済の長期トレンドに関する調査、ロボット・AI等の先端技術が労働生産性・グローバルバリューチェーンに及ぼす影響に関する調査)」(委託先は順に三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、東京大学エコノミックコンサルティング株式会社)